



「認知症サポーターステッパップ講座」
受講生募集

認知症サポーターとは、認知症の人やその家族を見守る応援者（サポーター）のことです。現在、市内で5,000人以上のサポーターが誕生しています。この講座は、認知症サポーターが認知症の症状や対応方法を学び、認知症への理解をさらに深めるための講座です。

◎対象

市が実施した認知症サポーター養成講座を受講したことがある人で、認知症サポーターとして活動したい人

◎とき

3月7日(水) 13:30～16:30

◎ところ 市役所3階 小会議室

◎内容

- 講義「認知症の理解を深める」
講師：山田 かおり（特別養護老人ホームサンライフ山陽看護師）

- 講義「認知症予防について」
- 説明「認知症サポーターの地域での活動について～活動の場の紹介～」
- ◎定員 40人（先着順）
- ◎費用 無料
- ◎申込期間 2月19日(月)～3月5日(月)
- ◎申込方法 電話にて申込み

認知症サポーター養成講座

地域や職場、学校などで開催し、認知症について学んでみませんか。

◎内容 認知症に関する基礎知識、認知症の人や家族への支援のあり方等

◎時間 60～90分程度

◎費用 無料

※詳しくはお問い合わせください。

〈問い合わせ・申込先〉地域包括支援センター（高齢福祉課内 ☎82-1149）



消費生活センターからのお知らせ

◎市役所職員をかたる還付金詐欺にご注意を！

〈相談〉

市役所の職員から「医療費の還付金がある」と電話があった。「手続きが本日までなので、銀行から電話をかけさせる。口座のある銀行はどこか」と聞かれたので答えた。すぐに銀行を名乗る人から電話があり、家の近くのATMで待ち合わせることになったが大丈夫だろうか。

〈相談者への助言〉

「お金が戻るのでATMに行くように」と言われたら、それは詐欺です。医療費等の還付金がATMで支払われることは、絶対にありません。不審な電話があったら、相手の説明をうのみにせず、消費生活センターにご相談ください。

警告メッセージ付き
通話録音装置



還付金詐欺等による被害を防止するため、無償で貸出を行っています。呼び出し音が鳴る前に「被害防止のため会話内容を録音します」というメッセージが、電話をかけた側に流れます。

◎対象 市内在住の人

※65歳以上の人を優先します。

◎内容 通話録音装置の貸出
(1か月または3か月)

◎申込方法 電話にて申込み

〈問い合わせ・申込先〉消費生活センター（生活安全課内 ☎82-1139）